

不二速報



発行日 2008年10月 1日

第4号 (運営費交付金3%削減反対の緊急声明と「青空の下でピース」報告)

運営費交付金3%削減に反対する緊急声明

各部局における教授会等ですでに報告があったように、来年度の運営費交付金が、従来の1%に加えてさらに2%、つまり合計3%削減されることが閣議決定されました。この事態は静岡大学教職員組合としても看過できないものであり、9月5日に開催された執行委員会において、明確に反対の意思を表明することが合意されました。組合員の方々にあっては、広く市民に対してその問題点を説明いただき、反対の取り組みを進めていただきますようお願いいたします。

国立大学法人運営費交付金3%削減に反対する緊急声明

国立大学法人に対する国の運営費交付金が、法人化以後毎年1%削減される中、その財政的基盤は極めて脆弱になってきています。その影響は、大学運営管理経費の圧縮のみならず、教育関連経費や研究関連経費の減額にも及んでおり、今後、大学教育の質と研究水準が低下することが危惧されています。

現に静岡大学では、常勤の事務職員が削減され、業務の多忙化と残業時間の増大という事態が生じていますし、精神的な病を抱えて業務に従事できない職員が出てきています。その影響は教員にも及び、事務的な仕事をはじめとする教育・研究以外の業務が増大し、多忙化に拍車をかけています。その一方で、非常勤職員や派遣職員の数は増え、静岡大学では全職員の過半数を占めるに至っています。しかし、彼らは大学運営上必要不可欠な業務を遂行しているにもかかわらず、その処遇は極めて不十分であります。

また、教員についても大幅な定員削減が行われ、減少分を補充するための迅速な教員人事はもはや不可能となっています。そのため、選択科目の削減や非開講、必修科目の実質的縮小など、学生に対する教育サービスの低下が

静岡大学教職員組合

静岡：
〒422-8529
静岡市駿河区大谷 836

TEL/FAX:
054(236)0173 (直)
054(237)1111 (代)
2790 (内線)

E-mail
suu@jade.dti.ne.jp

浜松：
〒432-8561
浜松市中区城北三丁目 5-1

TEL/FAX:
053(475)9035 (直)
3910 (内線)

E-mail
suu-seibu@vcs.wbs.ne.jp

目次：

運営費交付金 3%削減に反対 する緊急声明	1～ 2
「青空の下で Peace」報告	2～ 4

見られてきています。このまま進めば、数年以内には専門外教員による授業担当という事態も避けがたい状況です。基盤的な教育費・研究費が削減される一方で、教員は競争的資金獲得に走らされ、恒常的な教育・研究環境の整備が疎かになるとともに、今や研究時間の削減をも余儀なくされています。

大学の置かれた以上のような危機的な状況の中、去る7月29日に、従来の国立大学法人運営費交付金1%削減に加え、さらに年2%削減という方針が閣議了解されました。これは静岡大学に当てはめて考えると、例年の交付金減に加えてさらに約2億円の減ということになります。このことは、上記のような状況がますます悪化することを意味します。すなわち、これまで大学の限られたマンパワーに依存して必死の努力で支えてきた教育と研究が、いよいよ支えきれなくなるかもしれないということを意味します。

このような状況を招かぬために、また、今後静岡大学が、地域社会において地方国立大学としての使命と責任を果たしていくために、静岡大学教職員組合は、平成21年度予算における国立大学法人運営費交付金の大幅削減に強く反対するとともに、その確保と充実を強く求めるものです。

2008年9月5日

静岡大学教職員組合

2008年度静大「青空の下でピース」

今年度の静大「青空の下でピース」は7月18日に開催され、話題の映画「靖国」が上映されました。開会に至る経過と会の状況、上映会や討論会について、人文学部の鳥畑與一先生にご報告頂きましたのでご覧下さい。

2008年度静大「青空の下でピース」(反核・平和の夕べ)

映画『靖国』上映会&討論会のご報告

「今年の『青空の下でピース』どうなっているの?」。5月末の日本科学者会議静岡支部の会議で出た問いかけに慌てて教職員組合に電話をかけるKT氏。どうやら学生側はいつ教員側から声がかかるのかと思いき、教員側は昨年みたいに学生が積極的にイニシアを發揮するものと思いき「にらめっこ」の状態であったことが判明。

ようやくこぎつけた第1回実行委員会（6月12日）での「昨今の頃はもう4回ぐらい実行委員会をやっていた」の指摘に凍りつく一同。開催日程（7月18日）と毎週木曜昼休みの実行委員会開催を確認して解散。

開催予定日あと1ヶ月の第2回実行委員会（6月19日）でようやく、「今年は何をする？」の議論。「格差と貧困問題」「環境問題」「食糧問題」「マスメディアの在り方」「映画・靖国」・・・平和を考える切り口は沢山あり「百家争鳴」状態となるが、しかし時間がない・・・最後は「講師を呼ぶには遅すぎる！」が決め手となって「映画・靖国上映会もおもしろい」に決着（それでも時間が足りない！）。

1ヶ月前の「映画・靖国」上映会開催の「無謀」な決定（映画の借賃1日最低10万円！しかも「最低1000円の料金設定を」という貸手側を説得して学生500円に）という「緊急事態」に年寄り（YT氏）の知恵というわけで、第3回実行委員会（6月26日）で企画を詰め、第4回実行委員会（7月3日）には立て看、ポスター、チラシ、前売り券・・・等の「緊急配備」完了。目標200名で今年の原水禁大会派遣カンパにこれだけ回せて、かつ来年の企画の講師謝礼にも資金が残せるというまさに「とらぬ狸の皮算用」に、あと2週間どれぐらい実行委員会が踊ってくれるやら??をよそに昼休みの生協前等でのチラシ配布などに頑張る学生。

実行委員会の奮闘と映画への注目度の高さ（さすが知の拠点・静岡大学！）のおかげで前売り券の売上げ



戦国時代から現代の平和まで時を駆ける歴史学者、小和田哲夫先生のご挨拶



ミニ講演会で「靖国神社とは何か」と熱弁をふるう橋本誠一先生

が短期間で141枚に達し、当日券と合わせると約170枚の販売。一日三回の上映会も午前23名、午後43名、そして夕方のメイン企画では約100名の参加を得ることができた。

もちろん映画を見て終わりではない。夕方のメイン企画「映画『靖国』が私たちに問いかけるものは何か」では、布川教職員組合委員長の職場における不安定雇用の拡大のなかでの組合の役割強化を訴える熱い開会挨拶に始まって、「映画『靖国』に寄せて」と題した

静岡大学教職員組合公式HPも
ご覧ください。(随時更新中)

<http://www.jade.dti.ne.jp/~suu/>

**働きやすい職場を
実現したいと思いませんか？**

★ ただいま第2回団体交渉に
向けて、申入書を準備中です！
ご意見などありましたら、
お寄せください。

★教員アンケート実施中です！
〆切：10月24日(金)
まだご提出いただいていない方は
ぜひよろしくお願ひします。

未組合員の方にも
声をおかけください。



人文学部橋本誠一教授によるミニ講演と濃密なアカデミックな時
が流れる。

さらに映画鑑賞後、恒川静大9条の会世話人の閉会挨拶を経て生
協第2食堂に場所を移しての交流会でも40数名の参加者が数グル
ープに分かれて、軽食を頂きながら熱心な意見交換が行われた。

最後は、伝統の教職員組合書記局での「打ち上げ」に約20名が参
加し、「遅くまで」組合執行委員KS氏等差入れのビールとスナック
を頂きながらの歓談のひと時でした。

最後に多くの方々のご支援を頂き、本年度の企画も成功裏に終わ
りました。あらためて感謝申し上げます。おかげさまで赤字回避ど
ころか、原水禁派遣カンパに学生一人当たり5千円を抛出した上に、
次年度企画用に約5万円の積立金を残すことができました。ありが
とうございました。



漸くありつけたビールの美味しいこと。右端が小和田ファ
ンと判明した新任の〇先生。奮闘しました。

..ろうきんからお知らせ..

9月22日から、全国のイオン銀行のATMで、ろうきんのキャッシュ
カード、マイプランカードなどによる預金の「引出し」「残高照合」を、
手数料「無料」でご利用できるようになりました。

詳細は、静岡県労働金庫のHPで、ご確認ください。

<http://shizuoka.rokin.or.jp/index.cfm>



